

オンライン勉強会⑨ 「粘着剤の救護事例」 および 「救護と動物福祉」

【実施日時】

2021年12月22日（水） 20：00～22：00

【概要】

① 粘着剤による救護事例

先日、大量の粘着物が付着したハイタカが救護された。  
当グループに来る前に、ぬかにより除去が試みられていたが、取り切れていなかった上に、羽の一部が切除されている形跡があった。  
粘着物付着による救護の対応について、検討する。



② 講演：救護と動物福祉～これからの救護を考える～

令和元年6月に動物の愛護及び管理に関する法律が改訂された。新たに加えられた条文の中でも、動物虐待に関する内容は鳥傷病鳥救護に密接に係る事項であると考えられる。

今回は、全国の野生鳥獣救護施設を訪問したデータから、国内の野生鳥獣救護が動物福祉を尊重して活動を行っているのか、検証した報告を紹介いただく。

上記の話題に加えて、国内の野生鳥獣救護が今後も活動を続けるために「必要なこと」はなにか、現在公表されている指針等を使用して、提案いただくとともに、皆さんとの意見交換によって「必要なこと」を具体的・現実的にできるよう、追及していきたい。

講師：牛根奈々氏

（講師紹介）

野生動物救護を実践されるだけでなく、全国の救護施設をまわり、国内の野生動物救護事業の発展に向け、研究を続けられています。

資格：獣医師、鳥類標識調査員

在籍：日本獣医生命科学大学

野生動物学研究室 博士課程



【タイムスケジュール】

20：00～20：30 粘着剤による救護事例の意見交換

20：30～21：15 牛根氏の講演

21：15～22：00 自由討論